



9月号 発行  
大沢田園都市構想研究会  
協賛会

### おおぞう町民芸術祭

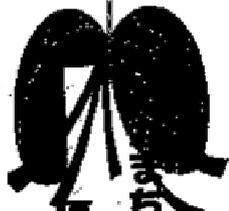
期日：十一月五日・六日  
会場：ネーソフクラブ

おおぞう町芸術・文化の祭  
信基地として、ネーソフクラブが  
この会場をお借りして四年目  
の開催となりました。

今年のテーマは、「夢・希望」  
からのおおぞう。  
多くの方が、住みよい住み続  
けたい町を目指して、子供運  
層の充実を図りたく存じ

### まちのおおぞう町民運動会

#### 優勝は中大沢地区に！

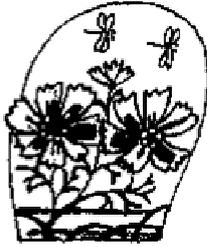


九月十八日恒例の町民運動会  
が開催されました。暑さ日射し  
も吹き飛ばさんばかりの連日あ  
る地区対抗競走の間に、小中各  
生の勢一杯頑張ってくれた競走  
あり、また親子のボツとすも競  
技ありと目が離せないお祭りい  
一日でした。お米賣の各店もお  
忙し、中大勢も後にはけけま

下さ、ま、下、  
今年も総合優勝は中大沢  
地区で、団結力は群を抜いて  
さうで、大、し、し、準優勝は  
兼地区が勝ち取り、小地区とは  
い、い、ま、ま、団結力を見せつけ  
ました。今年の運動会が目立  
ったのは小地区の頑張りが、ま  
うに思っています。ある地区は走者不

はとうも将来への夢と希望  
を持ち続けられる町を目指  
して、このテーマを教員が  
した。この趣旨をご理解だ  
たまして、作品の構想・製  
作展示にあたりたいだけ  
れば幸甚です。  
昨年から行われております  
ステージでの発表会も、より  
層の充実を図りたく存じ

また、大沢校の子ども連  
の発表の場も増やせよう  
です。是非、ご期待下さい。  
出展、発表に付きましては  
各地区自治会長様や各団  
体の担当者様を通じて、と  
くしお申し込下さい。  
あと一ヶ月、ふいますので、  
多数の出展、出演をお願い  
します。文化芸術の里として大  
沢が大きく胸を膨らませたい  
ことを望んでやしません。  
(和田耕次)



(和田耕次)

中大沢田園都市構想研究会は  
従来の予定地(中大沢某番地A、B  
地区)の地権者との話し合いを  
繰り返してまいりました。先般は  
米の土地でありその地権者  
条件から協議を断られたこと  
が判明されました。  
現在、代案として圃場  
整備地区以外の非農用地  
C、D(田圃コミニティ)が  
久子定地の一部約二二  
畝を当計画に変更する  
く自治連合会との調整  
を行い、昨十六年度から  
地権者の方々と話し合っても  
進んでいない所です。取り組みの  
趣旨は人口減少に危機感を持  
つ地元で、より団体の活動の  
受けとられております。

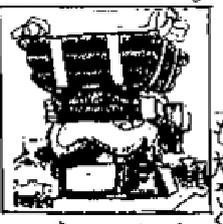
足にも拘らず、葉巻せず、え、え、  
二、三、四、五、六、七、八、九、  
ま、し、し、地、地、地、地、地、地、  
ほ、ら、ら、ら、ら、ら、ら、ら、ら、  
え、え、え、え、え、え、え、え、  
と、と、と、と、と、と、と、と、  
反、省、す、べ、く、は、ら、ら、ら、ら、  
か、し、ま、し、ま、し、ま、し、ま、し、  
ま、し、ま、し、ま、し、ま、し、

### 新しい田園都市をめざして 中大沢田園都市構想の経緯

#### コンパクトタウン研究会

一環であり、居住希望者募集土  
地の提供を含め、まちづくり活動  
の一環として地元が事業主体で  
設立した活動するものであり、一  
義的には長男住宅など親  
戚縁者が多く、これらによる  
多事業として、多様な余れば  
大沢に理解を示す居住者  
の募集となり、地元が事  
業主体となることによる地  
域活性化という利益場合  
よ、この資金的利益も考  
えられ、土地の表裏賃貸  
という一打一話ではない、居  
住者の選定や建て後の自治  
会等、あり方については大沢小  
校の存続や町全体の活性化等  
々全体に係る問題と認識して  
います。  
(岡波則夫)

受けてとされております。  
一世紀半の氷の間、秋祭り  
のシンボルとして親しまれて  
きました。だが、傷めも激しくな  
り、何層も物理的な重なり  
から活躍してまい  
た。また、大沢で叩く  
子供達の成長も若  
しく、だんじりが狭くな  
って子供達の乗りづらくな  
ってまいりました。そんなこと  
から、十  
年前より新調の話を、ま、ま、  
れ、前、前、前、前、前、前、  
員会を設置され、継続して使  
を重和して、結果、ようやく、合  
ん、ん、ん、ん、ん、ん、  
ら、ら、ら、ら、ら、ら、  
備、備、備、備、備、備、  
さん、さん、さん、さん、さん、  
と、と、と、と、と、と、  
(小西元八)



あいらひの輪を広げよう

